

## ESG債購入に伴う投資表明について

区では、基金等公金の運用において「品川区公金管理運用方針」に基づき、安全性を最優先に運用・管理を行っている。

この度、基金の運用にあたりESG債である東京グリーンボンドを購入する。区は幅広い事業分野において、環境に配慮した取り組みを実践しているが、東京グリーンボンドへの投資を通じて、収益性の確保のみならず、東京都の環境施策にも貢献する。また、購入にあたり区の姿勢を周知するため投資表明を行う。

### 1 購入債券について

東京都債「第4回東京グリーンボンド」

年限 5年

購入額 1億円

利率 0.02%（年利）

#### 〈東京グリーンボンドとは〉

東京都は、国内自治体として初めてグリーンボンドを発行。環境先進都市、国際金融・経済都市として成長を続ける「スマートシティ」を目指し、東京グリーンボンドにて調達した資金は、都の様々な環境対策事業に充当される。今回の代表的な充当事業は「都有施設への太陽光発電の導入」「下水道整備による浸水対策」となっている。

#### 〈ESG債とは〉

国際資本市場協会（ICMA）が発行体向け自主的ガイドラインとして定める「グリーンボンド原則」・「ソーシャルボンド原則」・「サステナビリティボンドガイドライン」に基づいて発行されるもので、環境（Environment）、社会（Social）、のいずれか、あるいは、その両方に配慮した資金使途に限定された債券を指す。第三者機関の評価等を経て発行し、資金充当や事業の進捗状況について公表することとされている。SDGsに資する資金使途であることから「SDGs債」と称することもある。

### 2 投資表明について

SDGsへの取り組みの一環として、ESG債券に投資を行ったことを区のホームページにて公表する。今後もESG債を購入の都度、投資表明を実施する。